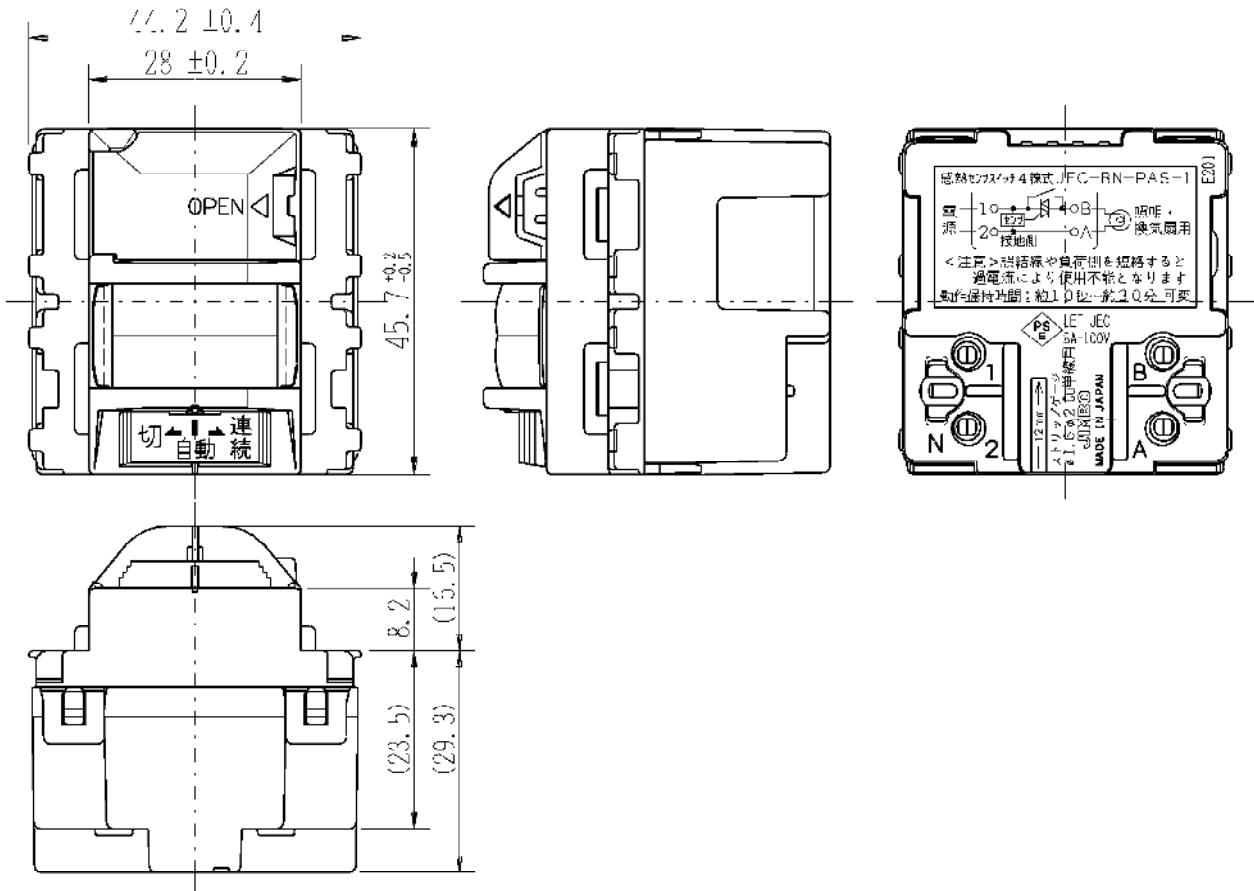


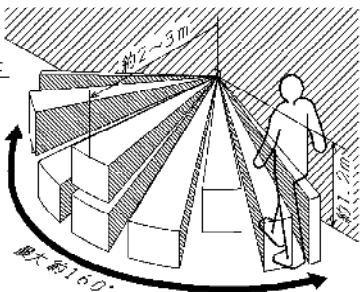
製 番	JEC-BN-PAS-1	製 品 名	埋込 感熱センサスイッチ 壁用 4線式 1/3 <明るさセンサ付> 3A-100V	特定電気用品 第三角法
--------	--------------	-------------	---	----------------



検知エリア

3°C以上の温度変化を
検知して動作します。

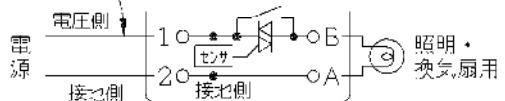
使用周囲温度範囲
0°C~35°C



配線図

電源投入後、センサの初期動作として、約10秒間不安定動作します。(検知にかかるらず、ONあるいはOFFします)

センサスイッチの電源線には片切スイッチ等を設けないでください。切・入すると、上述同様に初期不安定動作します。



△警告

●安全のため電熱器具への接続はしないでください。

●負荷容量を越えて使用しないでください。器具の温度が上昇して、焼損や火災の原因となります。

適合負荷〔負荷容量 および 接続灯数〕

白熱灯	2~300W	1灯あたり100W以下
換気扇	2~150W	

		10W	20W	30W	40W	110W
蛍光	グロー式 低力率	2~160W	13	8	4	3
光	電子式 低力率	2~210W	—	6	1	5
灯	点灯式 高力率	2~220W	—	10	—	2
			10W~20W	30W~40W~55W	~110W	
インバータ蛍光灯	2~110W	10	5	3	2	1
			8~15W~25W			
電球形蛍光灯	2~150W	7	6			

●白熱灯は1灯あたり100W以下で使用してください。

(電球の球切れ時、大電流が流れ内部部品が破損する原因となります。)

●HIDランプ(高輝度放電ランプ)には使用できません。

●電子回路内蔵の特殊照明器具には使用できません。(遅延タイマー・調光機能・壁スイッチの短時間ON/OFF操作による点灯状態切替機能・リモコン機能等内蔵の照正器具)

●左記適合負荷の容量および接続灯数はおよその目安です。

※仕様および外観は商品改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

作成

平成25年08月2日

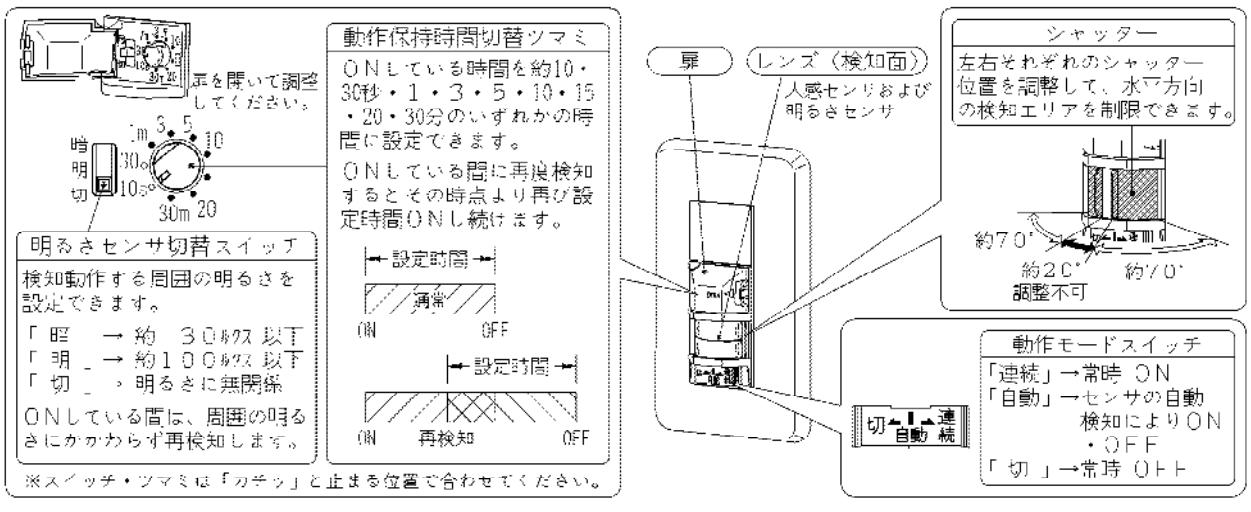


神保電器株式会社

製番	JEC-BN-PAS-1 JEC-BN-PAS-3	製品名	埋込 感熱センサスイッチ 壁用 4線式／2線式 2/3 <明るさセンサ付>	
----	------------------------------	-----	---	--

各部の名称・使用方法

※センサを2カ所でご使用の場合には、それぞれのセンサを調整してください。

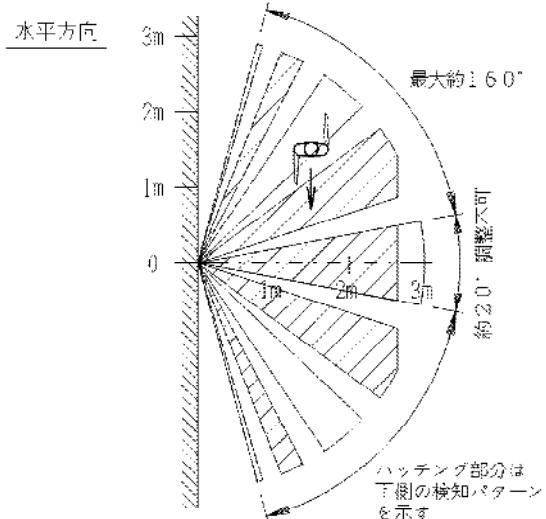


検知パターン

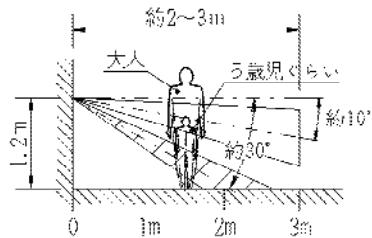
参考図：検知パターンと人物のめやす

感熱センサスイッチは
3°C以上の温度変化を検知して動作します。

廊下等（1.2m高さに取付け）



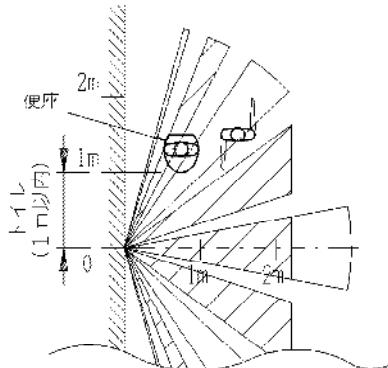
垂直方向



●人が検知面に向かってまっすぐ近づいた場合、検知しにくくなります。
設置は人が検知エリアを横切るようにしてください。

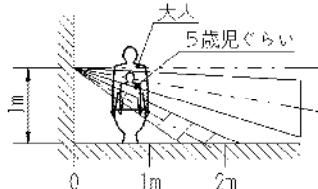
検知範囲	最大約160°
有効検知距離	約2m~3m(横切り検知)
検知パターン数	10分割 ■上側5本 ■下側5本

トイレ・玄関等（1m高さに取付け）



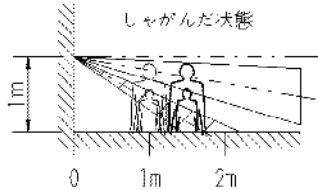
トイレ

- 人が静止した状態でいるとき、センサで検知できません。照明が消えてしまう場合があります。動作保持時間を長めに設定してください。
- エリノ内には暖房器具・温風・暖房便座等の温度変化のない位置に取付けてください。
- 夏場など周囲温度が体温に近づいたときには、検知しにくくなります。



玄関

- 姿勢の低くなる場所に設置する場合は、子供の検知動作ができる高さ1mの位置に取り付けてください。



※仕様および外観は商品改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

作成

平成18年07月28日

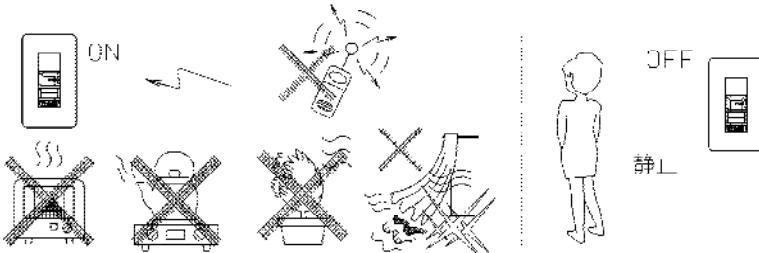


神保電器株式会社

製番	JEC-BN-PAS-1 JEC-BN-PAS-3	製品名	埋込 感熱センサスイッチ 壁用 4線式／2線式 3/3 <明るさセンサ付>	
----	------------------------------	-----	---	--

取付場所ご注意)

- △水のかかる場所・多湿の場所には取り付けないでください。感電や火災の原因となります。
- 人が動いたときの温度変化を検知し動作するので、温度変化のある次のような場所では動作する場合があります。取り付けないでください。
○ 温度変化のあるものを検知エリア内に置かないでください。
 - エアコン等冷暖房器具・コンロ等調理器具・加湿器の近く、および冷風・温風・湯気・蒸気のあたる場所。
 - 白熱灯や照明器具が近くにある場所。（器具から1m以内の場所）
 - 反射による間接光の当たる場所。（反射の強い床のある場所）
 - 揺れるものや動くものが置かれている場所。（揺れるカーテン・木の葉等ある場所）
 - 直射日光や、ヘッドライトの光が当たる場所。
- 人が静止した状態でいると、センサで検知できません。照明が消えてしまう場合があります。



- 遮蔽物（透明ガラスも含む）があると、隠れた人は検知できません。
- 人が検知面に向かってまっすぐ近づいた場合、検知しにくくなります。
設置は人が検知エリアを横切るようにしてください。
- 小さいお子さまのいる家庭の廊下、および玄関やトイレなど姿勢の低くなる（低いエリアで検知させたい）場所に設置する場合は床から高さ1mの位置に取り付けてください。



- 検知エリアや動作を一分理解して取り付けてください。

取扱いのご注意)

- △照明天具または換気扇をお手入れするときには、必ず動作モードスイッチを「切」にしてください。
感電やけがの原因となります。
- △ヤンサを2カ所でご使用の場合には、2カ所とも「切」にしてください。
- △センリには、水をかりないてください。感電や火災の原因となります。

注意 蛍光灯は、頻繁に点灯／消灯を繰り返すとランプ寿命が短くなります。
(グローバル式・キャップ式・電球形インバータ式・コンパクト形インバータ式)
(蛍光灯は、ランプ寿命が極端に短くなるものがあります。
※ただし高頻度点滅可能な蛍光灯は除く)

頻繁に点灯／消灯するところでは、白熱灯をご使用ください。
さらに、蛍光灯ご使用の場合は点灯／消灯の頻度が少なくなるように、
明るさセンサ切替を行を「暗」、動作保持時間切替ツマミを長め(15分以上)に設定してください。

- 強力な無線等の電気雑音により、動作する場合があります。携帯電話等はできるだけ離してください。
- 明るさセンサ切替を行を「暗」あるいは「明」に設定している場合、手あるいは人等によって検知面に影ができると、暗くなつことと同様になるため、周囲が明るくても動作する場合があります。
- 夏場など周辺温度が体温に近づいたときには、検知しにくくなります。
- レンズ（検知面）に汚れや傷がつきますと検知能力が低下します。
外観・検知面が汚れた場合は、やわらかい布で傷をつけないようにふき取ってください。
化学ぞうきん、シンナー、ベンジン、洗剤、殺虫剤等を使わないでください。
- 停電等がおき復電された場合には、センサの初期動作として、約40秒間不安定動作します。
(検知にかかるわらす、ONあるいはOFF)その後、検知可能な正常状態になります。
(ONした場合には、約40秒間ON設定した動作時間ONします。)
- 使用中、器具表面が暖かくなることがあります、異常ではありません。
- 内部に電子部品を使用していますので、落としたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

※仕様および外観は商品改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

作成	平成23年09月02日	神保電器株式会社
----	-------------	----------